

パモジャ PAMOJA



第14号
青年海外協力隊 巢守 世那
2025年 8月3日発行

せなのタンザニア旅行記～Moshi モシ編～

Hamjambo?



私がルショトの次に向かったのは、Moshi (モシ) という町です。バガモヨからバスで10時間かかりました。モシはタンザニア北部にあって、アフリカ大陸最高峰のキリマンジャロ山のふもとにある町です。標高が約890メートルあるので、気候は涼しくとても過ごしやすいなと思いました。うらやましい! 天気の良い日にはキリマンジャロの姿が見られるはずだったのですが・・・あいにく曇りの日が続きキリマンジャロを見ることはできませんでした。またリベンジします! モシは、花がたくさん咲いていて、見たことのない植物もありました。

モシにはチャガ族という部族の人々が多く住んでいます。チャガ族の言葉を少し教えてもらいましたが、スワヒリ語とも全く違って覚えてくれなかったのもメモをとって、挨拶を返すとみんなとても喜んでくれました。



いろんな香辛料が道端でたくさん売られていたり、ヴィタフニオと呼ばれるチャイの時間に食べるおやつの種類がバガモヨとは違ったりするのもおもしろかったです。なんと市場には食べられる石も売られていました。石は特に妊婦さんが食べます。薬のような役割をするそうです。

キリマンジャロコーヒー

日本でも飲まれている「キリマンジャロコーヒー」。モシでは、コーヒー栽培が有名です。バガモヨではコーヒーを飲んでいる人はほとんど見かけませんが、モシではカフェやコーヒーカーのような場所がたくさんありました。コーヒーは、とてもいい香りで、酸っぱさがなくとても飲みやすいなと感じました。



旅は出会い

モシでの旅では、「出会い」に恵まれました。たまたま行ったカフェのオーナーが KOICA (韓国の青年海外協力隊) だった方で活動の話を知ったり、モシに旅行に来ていた韓国人の女性に声をかけられ、おすすめのカフェやご飯屋さんに行ったり、ホテルの隣にいたタンザニアのお医者さんにおいしいムトリスープのお店を紹介してもらったり。(なんとそこには、セブンイレブンの看板が・・・!)

人との出会いが、新しい出会いを運んでくれました。人とのつながりをこれからも大切にしていきたいです。

